

平成25年度

事業報告書

I 法人の概要

II 事業の概要

III 財務の概要

自 平成25年4月 1日

至 平成26年3月31日

学校法人 関西金光学園

□平成25年度事業報告書の作成にあたって

平成25年度に学校法人関西金光学園が行った事業について、法人の概要、事業の概要、財務の概要の3項目に分けて、以下に記載した。なお、法人の概要に関する事項は、平成25年5月1日を基準日として作成した。

I 法人の概要

1 学園の建学精神、理念及び経営方針

(1) 学園の建学精神

我々が天地の大徳によって生かされ、家族をはじめ多くの人々の祈りによって育てられていることの自覚と感謝の念から発して、その自分を大切にし、将来世のお役にたつ人間となって、世界真の平和達成と文化の発展のために貢献し、そこに生き甲斐と喜びを見出す人でありたいという念願にたって教育の徹底を期する。

(2) 学園の理念

学園の建学精神を教育の柱として、学園の各学校は、それぞれ建学の精神を掲げ、かつ、これを体現する学校経営方針に基づき、世のお役に立つことを自らの喜びとする人材を育成する。

(3) 学園の経営方針

学園の理念を具体化するため、次の経営方針を掲げる。

- 金光教祖のみ教えに基づく宗教情操教育や日々の教育活動により、天地の恵みの中に生かされて生きている存在であること、さらには「人はみな神の氏子」として一人ひとり大切な存在であることに気づかせ、なによりも感謝の心をもって生涯を送ることができる人間形成に努める。
- 学園が、まことの人づくりの学園（お道の学園）であることを教職員の一人ひとりがしっかりと自覚し、すべての人に与えられている個性を生かす教育の実践に努める。
- 学園の永続的な継承・発展を図るため、確かな管理運営と財政基盤の確立に努める。

2 学校法人の沿革

大正 15 年 2 月	私立静徳高等女学校創立
昭和 7 年 6 月	財団法人浪花高等女学校に名称変更
昭和 23 年 4 月	進修高等女学校、大軌高等女学校、浪花高等女学校の3校合併し、浪花女子中学校、浪花女子高等学校と改称し、大阪の金光教関係者によって経営されることとなる。
昭和 25 年 4 月	財団法人浪花高等女学校を財団法人浪花金光学園と改称
昭和 26 年 3 月	私立学校法（昭和 24 年制定）により学校法人浪花金光学園と改称

昭和 57 年 4 月	金光第一高等学校設置
昭和 60 年 4 月	金光第一高等学校八尾学舎（分校）設置 金光八尾中学校設置
昭和 62 年 4 月	金光八尾高等学校設置（分校を独立校にする）
昭和 63 年 2 月 4 月	浪花女子中学校廃止 大阪金光中学校設置
平成 6 年 6 月	学校法人関西金光学園と改称
平成 8 年 12 月	関西福祉大学（社会福祉学部）設置認可
平成 9 年 4 月	関西福祉大学（社会福祉学部）開学
平成 11 年 4 月	設置学校のうち、3 校の名称変更（金光第一高等学校を金光大阪高等学校、浪花女子高等学校を金光藤蔭高等学校、大阪金光中学校を金光大阪中学校 とそれぞれ改称）
平成 12 年 4 月	設置学校のうち、金光藤蔭高等学校の全日制課程商業科を廃止
平成 18 年 4 月	関西福祉大学に看護学部を開設
平成 20 年 4 月	関西福祉大学社会福祉学部社会福祉学科に社会福祉専攻と子ども福祉専攻を設置
平成 21 年 4 月	関西福祉大学大学院社会福祉学研究科（修士課程）社会福祉学専攻を設置
平成 24 年 4 月	関西福祉大学大学院看護学研究科（修士課程）看護学専攻を設置 金光藤蔭高等学校を関西福祉大学金光藤蔭高等学校と改称

3 設置する学校・学部・学科等の概要

（平成 25 年 5 月 1 日現在）

学校別	学部等	学科等	専攻等	所在する地区	開設年度	
関西福祉大学	大学院社会福祉学研究科	修士課程	社会福祉学専攻	兵庫県赤穂市新田	H21	
	大学院看護学研究科	修士課程	看護学専攻		H24	
	社会福祉学部	社会福祉学科	社会福祉専攻		子ども福祉専攻	H 9
			看護学部			看護学科
関西福祉大学金光藤蔭高等学校		全日制課程普通科		大阪市生野区小路東	S23	
金光大阪高等学校		全日制課程普通科		大阪府高槻市東上牧	S57	
金光八尾高等学校		全日制課程普通科		大阪府八尾市柏村町	S60	
金光八尾中学校				大阪府八尾市柏村町	S60	

金光大阪中学校		大阪府高槻市東上牧	S63
---------	--	-----------	-----

4 学校・学部・学科等の学生生徒数の状況 (平成25年5月1日現在) (単位：人)

学校別	学部等	入学定員	入学 者数	編入学 定員	編入学 者数	収容 定員	現員
関西福祉 大学	大学院社会福祉学 研究科(修士課程) 社会福祉学専攻	5	1	—	—	15	5
	大学院看護学研究 科(修士課程)看 護学専攻	6	6	—	—	12	12
	社会福祉学部 社会福祉学科	200	121	10	0	820	577
	看護学部 看護学科	80	107	10	0	340	384
関西福祉大学金光藤蔭高等学校		480	290	—	—	1,440	784
金光大阪高等学校		585	383	—	—	1,755	1,077
金光八尾高等学校		320	309	—	—	960	891
金光八尾中学校		105	73	—	—	315	237
金光大阪中学校		30	34	—	—	90	112
合計		1,811	1,324	20	0	5,747	4,079

注) 中学校・高等学校は入学定員と募集定員が異なる。

5 役員、評議員、教職員の概要

(1) 役員、評議員関係 (平成25年5月1日現在) (単位：人)

役員、評議員	定員数	現員
理事	10～14	13
監事	2～3	2
評議員	21～33	27

(2) 教職員関係 (平成25年5月1日現在) (単位：人)

学校	学部等	教員		職員	
		本務	兼務	本務	兼務
関西福祉大学	社会福祉学部	30	48	24	13
	看護学部	31	29	11	1
関西福祉大学 金光藤蔭高等学校	全日制課程普通科	49	18	13	8
金光大阪高等学校	全日制課程普通科	55	22	10	12

金光八尾高等学校	全日制課程普通科	47	17	10	2
金光八尾中学校		18	5	0	0
金光大阪中学校		7	1	0	0
合計		237	140	68	36

注1) 関西福祉大学大学院の専任教員数等は、大学院設置の基礎となっている学部等を含めて記載した。

注2) 関西福祉大学学長は学部等に所属していないため、設置年月の最も古い社会福祉学部を含めて記載した。

II 事業の概要

1 学園の人事について

- (1) 関西福祉大学大学院社会福祉学研究科長に 藤岡純一 が就任した。平成25年4月1日付。
- (2) 関西福祉大学看護学部長に 牛尾禮子 が就任した。平成25年4月1日付。
- (3) 金光大阪中学校・高等学校 校長に 長江雄之介 が就任した。平成25年4月1日付。

2 寄附行為の変更について

関西福祉大学発達教育学部児童教育学科の増設が認可されたことにより、寄附行為を一部変更した。平成25年10月31日付。

3 学則の変更について

- (1) 関西福祉大学大学院学則の変更について
 - ア 定員数の適正化を図るため、大学院社会福祉学研究科の入学定員数を10名から5名に、収容定員数を20名から10名にそれぞれ変更した。平成25年4月1日付。
 - イ 教育課程の効果的・効率的な運用を行うため、大学院社会福祉学研究科の教育課程を変更した。平成25年4月1日付。
- (2) 関西福祉大学学則の変更について

教養教育の共通化や教育課程の効果的・効率的な運用を行うため、社会福祉学部及び看護学部の教育課程を変更した。平成25年4月1日付。
- (3) 関西福祉大学金光藤蔭高等学校学則の変更について

高等学校学習指導要領の改訂に対応するため、教育課程を変更した。平成25年4月1日付。
- (4) 金光大阪高等学校学則の変更について

教育課程の充実を図るため、教育課程を変更した。平成25年4月1日付。

4 就業規則の変更について

- (1) 関西福祉大学の期限付常勤教職員に適用する就業規則の変更について

平成25年3月31日付けで教員の任期制を廃止し、労働基準法に基づく有期雇用契約への切替えを行うため、既存の契約事務職員に適用する就業規則を期限付常勤教職員就業規則として再整備した。平成25年4月1日付。

- (2) 金光大阪中学校・高等学校の専任教職員及び期限付常勤教職員に適用する就業規則の変更について

1年単位の変形労働時間制を導入するため、専任教職員及び期限付常勤教職員に適用する就業規則を変更した。平成25年6月1日付。

- (3) 金光大阪中学校・高等学校及び金光八尾中学校・高等学校の非常勤教職員に適用する就業規則の変更について

労務管理の効率化を図るため、年次有給休暇に関する規定を整備した。平成25年4月1日付。

- (4) 関西福祉大学、関西福祉大学金光藤蔭高等学校、金光大阪中学校・高等学校及び金光八尾中学校・高等学校の専任教職員に適用する再雇用規程の変更について

「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」の施行に対応するため、平成25年度以降の再雇用制度を「解雇事由又は退職事由に該当する者以外の希望者全員を65歳まで再雇用し、年金の支給開始年齢以降は、基準に基づき再雇用者を選定」するものに改定した。平成25年4月1日付。

5 内部監査の実施について

- (1) 平成25年11月11日、関西福祉大学に対し、科学研究費補助金及び経常費補助金等の会計処理について、実地検査を行った。

- (2) 平成25年12月12日、関西福祉大学金光藤蔭高等学校に対し、規程の整備状況等について、実地検査を行った。

6 その他

- (1) 関西福祉大学金光藤蔭高等学校北校舎新築工事について

平成23年度に実施した耐震診断の結果を受けて、旧耐震基準で建てられた既存の東校舎を平成26年度に解体することに伴い、これに替わる北校舎の新築工事に着手した。

- (2) 関西福祉大学認定看護師教育課程の設置について

現職看護師の再教育機関として、「脳卒中リハビリテーション看護」認定看護師教育課程を設置した。

III 財務の概要

1 学校法人会計の特徴と企業会計との違い

企業会計は、事業年度の正しい損益を計算し、あわせて、企業の財政状態を知ることによって、より収益力を高め、財政的安全性を図ることを主たる目的としている。このため、損

益計算書と貸借対照表、さらに、上場企業においては、キャッシュフロー計算書が作成される。

これに対して、学校法人会計は、学校法人の公共性に鑑み、永続的な存続を可能とする経営基盤の確保を重視する。そして、このような学校法人会計の目的を達成するため、学校法人会計基準では、資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表の3つを中心に、計算書類の体系が組み立てられている。

〔資金収支計算書〕

当該会計年度に行った諸活動に対応する全ての収入と支出の内容と当該会計年度に係る支払資金（現預金）の収入と支出の顛末を明らかにする。企業会計のキャッシュフロー計算書の目的に類似した計算書となっている。

〔消費収支計算書〕

当該会計年度における消費収入と消費支出の内容を明らかにし、さらに、両者の均衡状態を明らかにし、経営状況を表す。企業会計の損益計算書の目的に類似した計算書となっている。帰属収入（法人に帰属する負債とされない収入）と、資産・借入返済・積立金などの資本的支出に充てる額を除いた支出を計上する。

〔貸借対照表〕

当該会計年度末における資産・負債・正味財産（基本金、消費収支差額）を把握し、財政状態を表す。資金収支計算書と消費収支計算書が単年度ごとの状況を表すのに対し、貸借対照表は、今まで行ってきた活動の積み重ねの結果を表す。

- 2 その他の財務情報（財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、消費収支計算書、監事の監査報告書）は、次のとおり。

Ⅲ 財務の概要

財 産 目 録

平成 26 年 3 月 31 日

I 資産総額	17,783,837,512 円
内 基本財産	12,144,186,303 円
運用財産	5,639,651,209 円
II 負債総額	1,517,525,861 円
III 正味財産	16,266,311,651 円

区 分	金 額
資産額	
1 基本財産	
土地	114,021.72 m ² 6,309,351,786 円
建物	60,408.94 m ² 4,652,972,421 円
図書	113,373 冊 365,696,038 円
教具・校具・備品	9,361 点 303,716,364 円
その他	512,449,694 円
2 運用財産	
現金預金	2,291,524,243 円
その他	3,348,126,966 円
資産総額	17,783,837,512 円
負債額	
1 固定負債	
長期借入金	285,900,000 円
その他	257,183,397 円
2 流動負債	
短期借入金	6,950,000 円
その他	967,492,464 円
負債総額	1,517,525,861 円
正味財産(資産総額－負債総額)	16,266,311,651 円
3 借用財産	
土地	30,767.00 m ²

貸 借 対 照 表

平成 26 年 3 月 31 日

<総括表>

(単位: 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	14,771,392,524	14,550,884,545	220,507,979
有形固定資産	12,139,656,874	11,879,240,654	260,416,220
土地	6,309,351,786	6,309,351,786	0
建物	4,652,972,421	4,821,365,753	▲ 168,393,332
その他の有形固定資産	1,177,332,667	748,523,115	428,809,552
その他の固定資産	2,631,735,650	2,671,643,891	▲ 39,908,241
流動資産	3,012,444,988	3,243,245,157	▲ 230,800,169
現金預金	2,291,524,243	2,330,124,931	▲ 38,600,688
その他の流動資産	720,920,745	913,120,226	▲ 192,199,481
資産の部合計	17,783,837,512	17,794,129,702	▲ 10,292,190
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	543,083,397	286,610,780	256,472,617
長期借入金	285,900,000	20,850,000	265,050,000
その他の固定負債	257,183,397	265,760,780	▲ 8,577,383
流動負債	974,442,464	870,146,407	104,296,057
短期借入金	6,950,000	6,950,000	0
その他の流動負債	967,492,464	863,196,407	104,296,057
負債の部合計	1,517,525,861	1,156,757,187	360,768,674
基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本金	17,931,913,004	17,723,838,875	208,074,129
第2号基本金	473,615,000	340,000,000	133,615,000
第4号基本金	322,000,000	308,000,000	14,000,000
基本金の部合計	18,727,528,004	18,371,838,875	355,689,129
消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	▲ 2,461,216,353	▲ 1,734,466,360	▲ 726,749,993
消費収支差額の部合計	▲ 2,461,216,353	▲ 1,734,466,360	▲ 726,749,993
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	17,783,837,512	17,794,129,702	▲ 10,292,190

資 金 収 支 計 算 書

平成 25 年 4 月 1 日から

平成 26 年 3 月 31 日まで

<総括表>

(単位: 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	2,390,430,000	2,374,476,016	15,953,984
手数料収入	89,885,000	91,405,305	▲ 1,520,305
寄付金収入	113,380,000	113,016,264	363,736
補助金収入	1,614,905,000	1,666,038,606	▲ 51,133,606
国庫補助金収入	135,200,000	148,793,000	▲ 13,593,000
地方公共団体補助金収入	1,476,795,000	1,513,614,975	▲ 36,819,975
資産運用収入	35,525,000	40,037,747	▲ 4,512,747
資産売却収入	300,000,000	286,044,203	13,955,797
事業収入	7,230,000	6,747,916	482,084
雑収入	92,844,000	126,715,340	▲ 33,871,340
借入金等収入	272,000,000	272,000,000	0
前受金収入	434,090,000	459,465,000	▲ 25,375,000
その他の収入	360,220,684	380,011,663	▲ 19,790,979
資金収入調整勘定	▲ 536,078,000	▲ 568,733,879	32,655,879
前年度繰越支払資金	2,330,124,931	2,330,124,931	
収入の部合計	7,504,556,615	7,577,349,112	▲ 72,792,497
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	2,782,238,000	2,852,862,124	▲ 70,624,124
教育研究経費支出	920,481,000	1,118,074,797	▲ 197,593,797
管理経費支出	382,679,000	505,305,458	▲ 122,626,458
借入金等利息支出	531,000	413,525	117,475
借入金等返済支出	6,950,000	6,950,000	0
施設関係支出	608,898,000	413,658,477	195,239,523
設備関係支出	354,805,000	222,268,428	132,536,572
資産運用支出	341,100,000	252,797,239	88,302,761
その他の支出	209,820,068	224,806,072	▲ 14,986,004
[予備費]	7,000,000		7,000,000
資金支出調整勘定	▲ 257,723,000	▲ 311,311,251	53,588,251
次年度繰越支払資金	2,147,777,547	2,291,524,243	▲ 143,746,696
支出の部合計	7,504,556,615	7,577,349,112	▲ 72,792,497

消 費 収 支 計 算 書

平成 25 年 4 月 1 日から

平成 26 年 3 月 31 日まで

<総括表>

(単位: 円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	2,390,430,000	2,374,476,016	15,953,984
手数料	89,885,000	91,405,305	▲ 1,520,305
寄付金	117,404,000	120,274,291	▲ 2,870,291
補助金	1,614,905,000	1,666,038,606	▲ 51,133,606
国庫補助金	135,200,000	148,793,000	▲ 13,593,000
地方公共団体補助金	1,476,795,000	1,513,614,975	▲ 36,819,975
資産運用収入	35,525,000	39,895,034	▲ 4,370,034
資産売却差額	0	57,339,271	▲ 57,339,271
事業収入	7,230,000	6,747,916	482,084
雑収入	26,030,000	26,334,065	▲ 304,065
帰属収入合計	4,281,409,000	4,382,510,504	▲ 101,101,504
基本金組入額合計	▲ 845,445,869	▲ 355,689,129	▲ 489,756,740
消費収入の部合計	3,435,963,131	4,026,821,375	▲ 590,858,244
消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	2,714,692,000	2,744,317,102	▲ 29,625,102
教育研究経費	1,270,575,000	1,463,611,150	▲ 193,036,150
管理経費	391,590,000	519,222,064	▲ 127,632,064
借入金等利息	531,000	413,525	117,475
資産処分差額	20,103,251	25,172,536	▲ 5,069,285
徴収不能引当金繰入額	1,000,000	834,991	165,009
[予備費]	7,000,000	/	7,000,000
消費支出の部合計	4,405,491,251	4,753,571,368	▲ 348,080,117
当年度消費支出超過額	▲ 969,528,120	▲ 726,749,993	/
前年度繰越消費支出超過額	▲ 1,734,466,360	▲ 1,734,466,360	/
翌年度繰越消費支出超過額	▲ 2,703,994,480	▲ 2,461,216,353	/

監 査 報 告 書

平成 26 年 5 月 29 日

学校法人 関西金光学園
理事長 湯川 彌壽善 殿
理事会 議 長 殿
評議員会 議 長 殿

学校法人 関西金光学園

監事 木 村 晃 ㊟

監事 片 山 剛 ㊟

私たちは、学校法人関西金光学園の監事として、理事会及びその他の重要な会議に出席するほか、私立学校法第 37 条第 3 項の規定に基づいて同学園の平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）における財産目録及び計算書類（資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表並びに附属明細表）を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人関西金光学園の平成 26 年 3 月 31 日現在の財産目録及び計算書類を含め、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以 上